

平成二十八年度 普通課程 第一回（三月）入校選考試験問題 国語（答は解答欄へ記入下さい。）

受験科名【】科 受験番号【】 氏名【】

□ 次の傍線部の漢字は読み方をひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- 1 僕家に住む 2 講座に出る 3 拡大する 4 鋼鉄 5 飼育
 円の直径 7 觀察会 8 液状化 9 深呼吸する 10 磁石を使う
 樹液をとる 11 旧友 12 親コウコウ 13 胸囲 14 増築する 15 鉄筋
 精密キカイ 16 ヒヨウパンがよい 17 カイスイヨク 18 イチオク円 19 ギヨギヨウ組合 20 ケンコウ診断
 ヒヨウパンがよい 22 モメンで作る 23 セツチャヤク剤 24 ゲキダン員 25 ゲキダン員

□ 次のことわざを完成させるための言葉を後の選択肢から選んで、記号で記入しなさい。ただし、選択肢は一度しか使えません。

- 1 () に小判 2 () の下のじょう 3 身から出た() 4 地獄で() 5 () の下の力持ち
 6 () に泥をぬる 7 心を() にする 8 出る() は打たれる 9 寝耳に() 10 竹馬の()

(選択肢) ア、柳 イ、顔 ウ、友 エ、鍛 オ、杭 カ、猫 キ、水 ク、縁 ケ、鬼 コ、仏

□ 次の文章を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

(1)「言語は、世界を様々な異なる視点からまとめる。「①」、あなたの家にいる「タロー」という犬は「イヌ」であると同時に「ペット」であり、「ダックスフント」というイヌでもあり、「哺乳類」であり、「動物」であり、「生き物」である。子どもは言語を学習するとともに、一つのモノを様々な階層でまとめてあげ、それぞれのカテゴリに別の名前がつくことを知る。
 (2)世界を異なった視点からまとめ、眺めるというのは、語に限つたことではない。文をつくるとき、同じことを伝えるのに、同じ事柄でも、何（誰）を強調したいかによって、主語と目的語を入れ替えたり、受け身の言い方（受動形）をしたり、様々な構文を使って、違つた言い方ができる。子どもは、自分に対しての話し方だからではなく、大人同士が話すのを聞いて第三者同士が何をしているのか、何を考えているのかを知る。
 つまり、言語は、子どもに、自分以外の視点から世界を眺めることを教え、世界を様々な異なる視点からまとめて得ることに気づかせ、様々な切り口、様々な語り方で自分の経験を語ることを可能にし、「②」、経験を複数の様々な視点、観点から反復することを可能にするのだ。(3)「そのことに対する気づきそのものが、ヒトの子どもを、ヒト以外の動物が持ちはない、柔軟な思考へといざなうのである。

(今井むつみ『ことばと思考』より)

問一 「①」「②」に入るべき言葉をそれぞれ一つずつ選択肢から選んで、記号で記入しなさい。

(選択肢) ア、つまり イ、例えば ウ、したがって エ、さらに オ、だが

問二 傍線部（1）について、子どもは言語を学ぶとともに何を知りますか。本文から40字で抜き出したときの最初の5文字を書きなさい。（句読点も含む）
 問三 傍線部（2）について、「そのこと」が指す部分を本文のどの部分ですか。最初と最後の5文字を抜き出しなさい。（句読点も含む）
 問四 次の選択肢の中で、本文の内容に合うものを1つ選んで、記号で記入しなさい。

(選択肢)

ア、主語と目的語を入れ替えることが、新たな視点を与えるための条件となると考えられる。
 イ、「イヌ」ということばだけでも「哺乳類」や「生き物」など様々な言い方ができるのは日本語ならではである。
 ウ、子どもは言語を学習することで、自分以外の視点を手に入れ、様々なものの見方ができるようになる。
 エ、言語が子どもの思考を柔軟なものにしていくためには、ヒト以外の視点も必要である。
 オ、大人同士の話し方は子どもの言葉遣いに影響をおよぼすため、気をつけなければならないと言える。

解答欄

問一	6	1	21	16	11	6	1
①							
②							
問二	7	2	22	17	12	7	2
問三	8	3	23	18	13	8	3
	9	4	24	19	14	9	4
問四	10	5	25	20	15	10	5

平成28年度 普通課程 第2回（3月）入校選考試験問題 数学

(答は解答欄へ記入しなさい。)

問題1 次の計算をしなさい。

- | | | | |
|----------------------------------|--|-----------------------------------|---|
| (1) $9 + 5$ | (2) $81 + 8$ | (3) $31 + 9$ | (4) $56 + 77$ |
| (5) $427 + 485$ | (6) $63 - 7$ | (7) $107 - 78$ | (8) $703 - 386$ |
| (9) $21 + 48 - 26$ | (10) $435 + 549 - 757$ | (11) 14×2 | (12) 15×17 |
| (13) $7 \times 9 \div 3$ | (14) $26 - 3 \times 8$ | (15) 52×58 | |
| (16) $15 \times 6 + 35 \times 6$ | (17) $(-11) \times (+8)$ | (18) $-64 \times (-4) - 7$ | |
| (19) $(-4)^3 - (3^2 - 6)$ | (20) $11^2 - 2 \times 11 \times 9 + 9^2$ | (21) $0.35 + 2.4$ | |
| (22) 4.63×3.4 | (23) $\frac{1}{9} + \frac{2}{9}$ | (24) $\frac{20}{6} - \frac{5}{2}$ | (25) $\frac{5}{6} \times \frac{18}{7} \div \frac{9}{4}$ |

解答欄1

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)		(9)		(10)	
(11)		(12)		(13)		(14)		(15)	
(16)		(17)		(18)		(19)		(20)	
(21)		(22)		(23)		(24)		(25)	

受験科名【

】科 受験番号【

】氏名【

問題2 次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1) 時速 $36\text{km} = \text{分速 } \square \text{m}$

(2) 800g の 12.5 倍は $\square \text{kg}$

(3) $15\text{cm} = \square \text{mm}$

(4) $5\text{時間 } 24\text{分} + 6\text{時間 } 52\text{分} = \square \text{時間 } \square \text{分}$

(5) $3400\text{cm}^2 = \square \text{m}^2$

解答欄2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

問題3

次の方程式を解きなさい。

(1) $-4x + 3 = -3x$

(2) $2(5x - 7) = 3(x + 7)$

(3) $\frac{x-1}{8} = \frac{x}{2} + 1$

次の式を因数分解しなさい。

(4) $x^2 - 7x + 6$

(5) $25x^2 - 100$

解答欄3

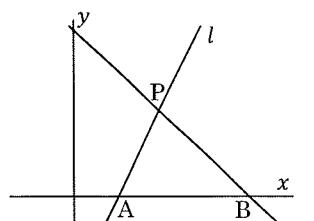
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

問題4

図のように、2直線 l 、 m と x 軸との交点をそれぞれ A、B、2直線の交点を P とする。B(8, 0)、P(4, 4)、直線 l の傾きが 2 であるとき、次の間に答えなさい。

(1) BP の中点を M とするとき、M の座標を求めなさい。

(2) 点 A を通り、 $\triangle PAB$ の面積を二等分する直線の式を求めなさい。



解答欄4

(1)	
(2)	